

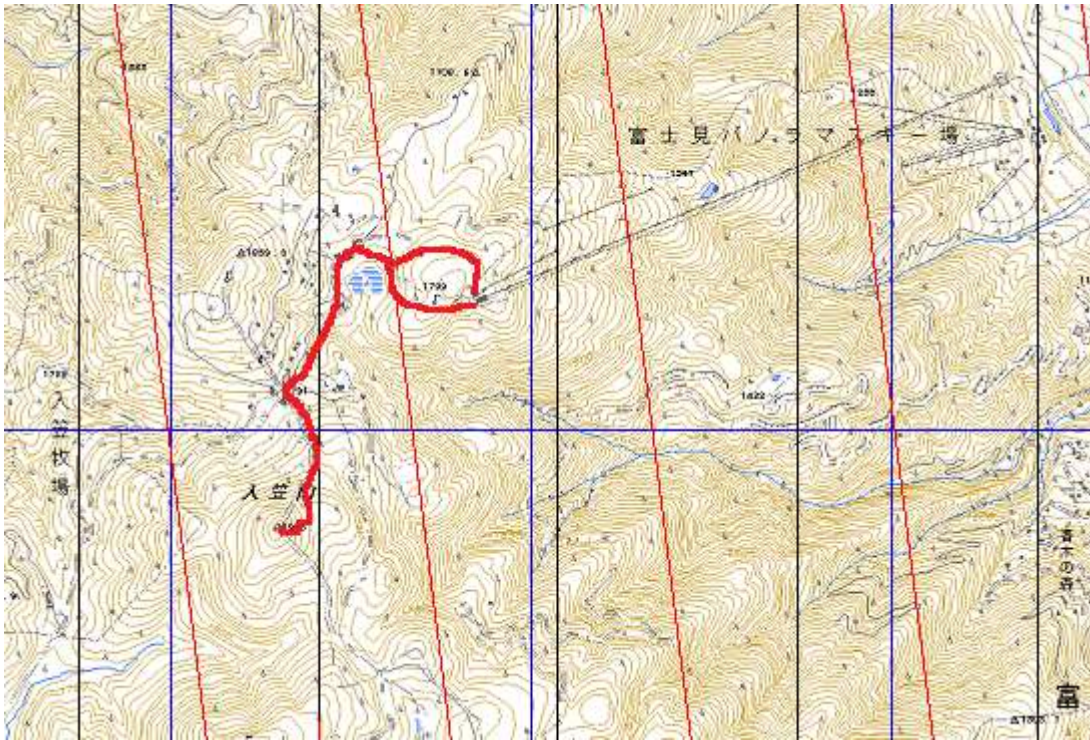
# 山行報告書

作成:2013年2月10日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	入笠山(1955m) [南アルプス北部]	目的[方法]	スノーハイキングと展望を楽しむ
期間	2013年2月9日(土)	形態	日帰りハイキング(往復)
参加人数	2人	入下山地	富士見パノラマリゾートスキー場
記行動録:	自宅(5:20)=0:40=T氏宅(6:00)=0:10=豊田南IC(6:10)=0:50=恵那峡SA(7:00,7:10)=0:50=駒ヶ岳SA(8:00,8:20)=0:50=諏訪南IC(9:10)=0:10=富士見パノラマリゾートPKG(9:20,9:40)=0:10=ゴンドラ山麓駅(9:50)+0:10++ゴンドラ山頂駅(10:00,10:15)=0:20=山彦荘(10:35,10:40)=0:15=入笠登山口(10:55,11:00)=0:45=山頂(11:45,12:30)=0:20=入笠登山口(12:50,12:55)=0:35=ゴンドラ山頂駅(13:30)+0:10++ゴンドラ山麓駅(13:40)=0:05=富士見パノラマリゾートPKG(13:45,14:05)=0:10=ゆーとろん水神の湯(14:15,15:10)=0:05=諏訪南IC(15:15)=0:40=駒ヶ岳SA(15:55,16:25)=1:30=鞍ヶ池SA(17:55,18:00)=0:10=豊田南IS(18:10)=0:10=T氏宅(18:20)=0:40=自宅(19:00)		

概念図:



[天候]

・快晴、風はほとんどなし。

[料金]

・富士見リゾート・ゴンドラリフト往復券=1600円、・ゆーとろん水神の湯=700円

[コース]

歩行時間:2.0時間(往復の正味時間)

ハイキングコースの積雪は70cm。登山者が多く、トレース上を歩けばワカンを必要としないが、今回は同行者の練習のため、入笠登山口から山頂までワカンを装着した。湿原の中は木道の柵が見えるのでその中を歩行する。

天気がよかったので、頂上から、北に八ヶ岳、東に富士・南アルプス、西に中央アルプス・乗鞍岳、穂高連峰が見渡せました。スノーハイキングのツアーもあって、大勢の登山者(大半はスノーシュー装着)で山頂は賑わっていました。

【感想】

天候がよく、素晴らしい展望であった。今回は初心者と同行したため最短ルートとしたが、大阿原湿原まで足を延ばせば3-4時間のコース設定も可能である。